第10回北海道カップ中学生ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会

【試合結果】

	女子　第３試合				
日時	平成29年4月15日（土）　11:40　～				
会場	千歳市スポーツセンター　Bコート				
結果	● **北星女子** 道1位	48	12 — 26 12 — 9 12 — 16 12 — 20 OT	71	○ **弥富北** 愛知

【ボックススコア】

北星女子　道1位

No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	金子　紗里	×	11	1	4	0	1	2
5	内山　弥柚貴	×	7	0	3	1	1	4
6	柴田　愛理	×	10	2	2	0	1	2
7	飯田　乃愛	×	11	0	4	3	7	2
8	小倉　麻椰	DNP						
9	村井　美桜	DNP						
10	長田　雛	／	2	0	1	0	0	0
11	山下　芙子	×	5	0	2	1	1	1
12	伊藤　鈴子	DNP						
13	米山　芙蕗	DNP						
14	神田　はな	DNP						
15	池内　瑠那	DNP						
16	鈴木　なつみ	DNP						
17	備　千怜	／	2	0	1	0	0	0
18	佐伯　千聡	／	0	0	0	0	2	0
HC	小倉　隆也							
合計			48	3	17	5	13	11

弥富北　愛知

No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
11	日野 華希	×	27	0	11	5	11	2
29	樋口 穂風	×	10	0	5	0	1	1
24	戸田 凪紗	×	8	0	4	0	2	1
67	渡辺 栞奈	／	0	0	0	0	1	1
72	中村 美月	／	0	0	0	0	0	0
16	芦部 真咲	／	2	0	1	0	4	1
14	柴山 梨菜	×	10	0	4	2	6	3
15	古澤 青依	×	12	0	6	0	4	4
59	後藤　深有	／	2	0	1	0	1	1
HC	鷲野　鋭久							
合計			71	0	32	7	30	14

出場　×：スターター　／：途中出場　DNP：出場なし
得点　3P：3ポイントシュート　2P：2ポイントシュート　FT：フリースロー

【戦　評】

新人戦南北決戦大会優勝の北星女子対愛知弥富北中学校との一戦。
北星女子のスタートは＃4, 5, 6, 7, 11弥富北のスタートは＃11, 14, 15, 24, 29
両チームオールコートマンツーマンディフェンス
1Q
北星女子は④のドライブやアウトナンバーのブレイクなどで加点する。対する弥富北は⑪の個人技で着実に点数を重ねる。3分を過ぎたあたりから、弥富北はオフェンスリバウンド支配し始め、少しずつ点数差を広げる。北星のオフェンスもリズムがあるが、失点を抑えきれず26－12で弥富北リードで終了。
2Q
弥富北は⑭のインサイド、⑪の1on1が止まらない。対する北星女子はオフェンスリバウンド頑張り追いすがる展開に。点差は変わらず残り2分となる。北星女子は⑱を投入し、サイズアップを図り、バスケットのリズム変化を試みる。北星女子の⑪のバスケットカウントもあり、流れは北星女子に傾きかけたところでブザー。35－24で弥富北がリードして前半を終える。
3Q
お互いショットが決め切れず2分間膠着状態が続く。弥富北は高さを活かしたプレーやブレイクで連続得点をし、残り4分で20点に差を広げる。個人技だけではなく、コンビネーションプレーで流れは弥富北へ。ここでたまらず北星女子はタイムアウトを請求。直後に北星女子⑥が3ポイントを決める。⑥はその後ジャンプシュートやアシストを決め流れは少しずつ北星女子へ51－36で弥富北リードで3Qを終える。
4Q
弥富北⑪のスティールからブレイクでスタート。対する北星女子も⑥が3ポイントを決めるが、弥富北⑮が慌てずジャンプシュートを決め返す。北星女子はUCLAなどのセットプレーなどで加点していく。残り4分から北星女子は積極的にトラップディフェンスを試みて、相手のターンオーバーを誘発させる。しかし、その後のショットが決め切れず差縮まらない。弥富北は全員出場するが簡単に流れを渡さず、終わってみれば71－48で弥富北の勝利。弥富北の精度の高さが際立った試合であった。

記 録　奥山　隆敏　（強化委員）